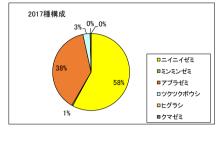
部分を入力列や行は削除( ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます) はしないでください。 ■プルダウンから選択

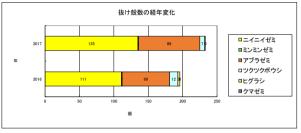
■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

グリマイナは削除はしない	
年度	2017
都道府県名	東京都
調査地名	都立
サイト名	小山田緑地C
周辺の環境	里·丘陵
調査場所の様子	自然公園·保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村 京子
再検者	阿部 浩

調査地参考情報							
声のみを聞いたセミ							
調査地の主な樹木		サクラ、シラカシ、コナラ、ヤマボウシ、エノキ					
調査地関連HP		https://w	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html				
調査参加者数		大人3	中学生	小学生	幼児		

種	₫♀	7/25	8/7	8/22	計
ニイニイゼミ	不明	120	11	4	135
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	우	0	00	0	0
ニイニイゼミ	8†	120	- 11	4	135
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	∂	0	0	1	1
ミンミンゼミ	우	0	00	0	0
ミンミンゼミ	8†	0	0	1	1
アブラゼミ	不明				0
アブラゼミ	♂	3	22	29	54
アブラゼミ	우	0	11	24	35
アブラゼミ	8†	3	33	53	89
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	3	3	6
ツクツクボウシ	우	0	1_	0	1
ツクツクボウシ	81	0	4	3	7
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	1	0	1
ヒグラシ	우	0	00	0	0
ヒグラシ	8†	0	1	0	1
クマゼミ	不明				0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	우	0	0_	0	0
クマゼミ	8†	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(目由人力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	우	0	00	0	0
(自由入力)	8†	0	0	0	0
	合計	123	49	61	233





集計表									
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	1	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	197	233

8/7ミンミンゼミの声、ときどき間こえるが一匹という感じ 15時過ぎてツクツクボウシの声が聞こえるが、遠く、一匹という感じ ニイニイゼミの声もまだまだ聞こえる(成虫の個体も手の届く範囲にいる) アプラゼミの声も聞こえる 個体も見る 8/22 ミンミンゼミの声が大きいが、ぬけがらは一つしか見つからなかった。 (この調査地では昨年もミンミンのぬけがらがひとつ見つかっている) ツクツクボウシもよく鳴いていて、ミンミン、アプラ、ツクツク、ニイニイ、ヒグラシが同じ空間で同時多発的に鳴いていた。

# セミの抜け穀間香報失量2010

#### 部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)

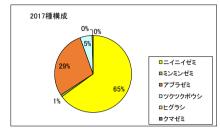
列や行は削除はしない。	でください。
年度	2018
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	小山田緑地C
周辺の環境	里·丘陵
調査場所の様子	自然公園·保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村 京子
再検者	阿部 浩

抜け殻調査報	告書2018
	プルダウンから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでくださ	í١
-----------------------------	----

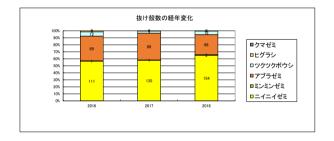
			調	查地参考情報			
声のみを聞いたセミ							
調査地の主な樹木	地の主な樹木 サクラ、シラカシ、コナラ、ヤマボウシ、エノキ						
調査地関連HP		https://	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html				
調査参加者数		大人2	中学生	小学生	幼児		

種	♂♀	7/24	8/9	8/24	8†
ニイニイゼミ	不明	129	17	8	154
ニイニイゼミ	∂¹	0	0	0	0
ニイニイゼミ	우	0	0	0	0
ニイニイゼミ	8†	129	17	8	154
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	2	0	2
ミンミンゼミ	우	0	00	0	0
ミンミンゼミ	8†	0	2	0	2
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	5	25	8	38
アブラゼミ	우		12	18_	30
アブラゼミ	8†	5	37	26	68
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	1	4	4	9
ツクツクボウシ	우		2	1_	3
ツクツクボウシ	8†	1	6	5	12
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	ਰੋ	0	0	0	0
ヒグラシ	우	1	00	0	1
ヒグラシ	8†	1	0	0	1
クマゼミ	不明	.0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	우	0	00	0	0
クマゼミ	8+	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	ਰੋ	0	0	0	0
(自由入力)	우	0	00	0	0
(自由入力)	8†	0	0	0	0
	合計	136	62	39	237









コスンド:(成行:ALI+ENIEK) 7/24 ミンミンゼミの鳴き声があすかに聞こえる。 ロープ柵にツクツクボウシのぬけがら。7月の調査でツクツクのぬけがらがとれるのは3年目にして初めて。公園の職員の方によると20日ごろから鳴き声が聞こえているとのこと。 8/9 例年二イニイゼミが多く見つかるコナテの植栽のところで、夏休み期間限定の子供の遊び場を開催しており、ほとんどの木にロープが結ばれており、ほとんどぬけがらがなかった。セミの出てきた穴も少なく感じる。 8/24 A,Bとくらべてニイニイゼミの声が多い





■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除はしない	でください。
年度	2019
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	С
周辺の環境	里·丘陵
調査場所の様子	自然公園·保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

	調査地参考情報						
声のみを聞いたセミ							
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ						
調査地関連HP	https://www.tokvo-park.or.ip/park/format/index063.html						
調査参加者数	大人 3名						
	志村京子 阿部浩 田中敏宏						

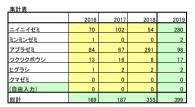
志村京子 阿部浩 田中野	权法
--------------	----

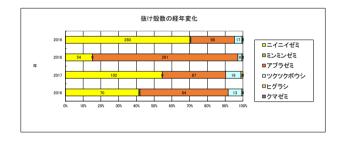
2019種構成

種	♂♀	7/24	8/9	8/27	計
ニイニイゼミ	不明	183	84	13	280
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	<b>የ</b>	0	0	0	0
ニイニイゼミ	â†	183	84	13	280
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	∂ੈ	0	1	0	1
ミンミンゼミ	<b>የ</b>	0	0	1	1
ミンミンゼミ	8†	0	1	1	2
アブラゼミ	不明	0		0	0
アブラゼミ	∂ੈ	0	36	24	60
アブラゼミ	₽	0	10_	28	38
アブラゼミ	8†	0	46	52	98
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	4	5	9
ツクツクボウシ	우	0	00	8	8
ツクツクボウシ	81	0	4	13	17
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	1	1	2
ヒグラシ	우	0	00	0	0
ヒグラシ	8†	0	1	1	2
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	∂ੈ	0	0	0	0
クマゼミ	₽	0	00	0	0
クマゼミ	81	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	₽	0	00	0	0
(自由入力)	8†	0	0	0	0
<u> </u>	合計	183	136	80	399

抜け殻数の経年変化												
	ſ											
	2019			280	Т		-	98	17		ロニイニイゼミ	
	2018	54			291			88			■ミンミンゼミ	
年	Ī							T			■アブラゼミ	
	2017	102	•	67 1	•						ロツクツクボウシ	
	1										□ヒグラシ	
	2016	70	84	130							■クマゼミ	
	ō	50	100	150	200	250	300	350	400	450		

ロニイニイゼミ ■ミンミンゼミ ■アブラゼミ □ツクツクボウシ ■ヒグラシ ■クマゼミ





コメント:(改行:ALT+ENTER)

7/24AM 運動場のフェンスの横の柵や、植栽の桜の木にもニイニイゼミが多くついていて、

例年と違う様子

あずまや近くの木では例年あまりついていなかったヤマボウシの木に二イニイゼミのぬけがらが大量だった

8/9PM 桜の木の方にはあまり抜け殻がない

桜の木側(運動場に近い方)は全部明るくて陽向になっている

鳴き声は二イニイゼミとアプラゼミのみ。 最近草刈りがあった模様 8/27 AM 運動場に面している側は

草がかなり伸びていて膝丈くらいになっている

運動場のほうのローブ柵の柵にセミの産卵痕と思われる跡がたくさんついている 鳴き声はツクツクボウシがかなり多くて、その合間にニイニイゼミが聞こえる

ミンミンゼミはあまり聞こえない

■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)

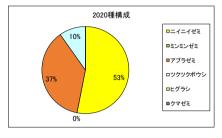
プルダウンから選択

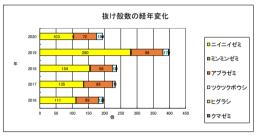
■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

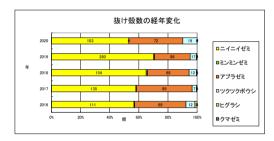
グリマイナは削除はしない	CVICOUS
年度	2020
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	С
周辺の環境	里·丘陵
調査場所の様子	自然公園·保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

	調査地参考情報						
声のみを聞いたセミ							
調査地の主な樹木		サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ					
調査地関連HP		https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html					
調査参加者数 大人 2名							

種	₹	7/22	8/11	8/25	計
ニイニイゼミ	不明	65	32	6	103
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	ያ	0	0	0	0
ニイニイゼミ	8†	65	32	6	103
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	우	0	00	0	0
ミンミンゼミ	8†	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	17	17	34
アブラゼミ	우	0	66	32	38
アブラゼミ	8†	0	23	49	72
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	8	8
ツクツクボウシ	우	0	00	11_	11
ツクツクボウシ	<del>81</del>	0	0	19	19
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	우	0	00	0	0
ヒグラシ	8†	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	우	0	00	0	0
クマゼミ	8†	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	ਰਾ	0	0	0	0
(自由入力)	우	0	00	0	0
(自由入力)	81	0	0	0	0
	合計	65	55	74	194







#### 集計表

■部分を入力

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135	154	280	103
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89	68	98	72
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7	12	17	19
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	2	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	197	233	237	399	194



1回目:少なかった。鳴き声はニイニイゼミのみ。

2回目: アプダンに。 ※EC・EC・1 - 1 - L C-V/グ・ 2回目: アプラゼミのぬけがらが草についているのが多い。ツクツクボウシの声が多い。アプラゼミの声は少ない。 3回目: ツクツクボウシの声が多い。木の幹にツクツクボウシが多く、木の葉、草にアプラゼミが多い。ミンミンゼミの声はしているが、ぬけがらは見つ

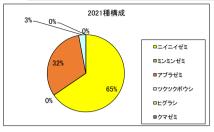
からず。

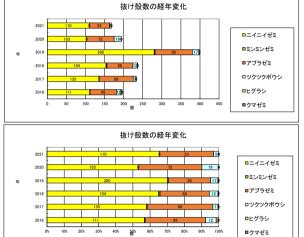
#### ■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)

列や行は削除はしない"	でください。
年度	2021
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	С
周辺の環境	里·丘陵
調査場所の様子	自然公園·保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

種	♂♀	7/26	8/11	8/25	8†
ニイニイゼミ	不明	88	19	3	110
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	우	0	0	0	0
ニイニイゼミ	81	88	19	3	110
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	우	0	00	0	0
ミンミンゼミ	8t	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	5	20	10	35
アブラゼミ	우	2	99_	7	18
アブラゼミ	8†	7	29	17	53
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	1	2	3
ツクツクボウシ	우	00	11_	1	2
ツクツクボウシ	81	0	2	3	5
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	우	00	00	0	0
ヒグラシ	81	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	Ŷ.	0	0	0	0
クマゼミ	8†	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	ď	0	0	0	0
(自由入力)	Ŷ	0	0	0	0
(自由入力)	8+	0	0	0	0
	合計	95	50	23	168

	調査地参考情報						
ちのみを聞いたセミ ミンミンゼミ							
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ						
調査地関連HP	https://www.tokvo-park.or.ip/park/format/index063.html						
調査参加者数	大人2名						





### 集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135	154	280	103	110
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89	68	98	72	53
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7	12	17	19	5
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	2	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	197	233	237	399	194	168

# コメント:(改行:ALT+ENTER)

7/25 晴れていて下草はそこまで高くない。10cm程度。遠くでミンミンゼミ1頭 それ以外はニイニイゼミの鳴き声。運動場側のロープ柵に産卵中のニイ ニイゼミが4頭いた。あずまやの周りのヤマボウシの木の下にニイニイゼミが沢山落ちていた。

8/11 晴れて下草は膝の半分くらい。遠くでミンミンゼミとツクツクボウシ、近くでアプラゼミ、ニイニイゼミが鳴いている。ローブ柵にアプラゼミの抜け殻が数個ついている。あずまやの近くのコナラの植栽、ナラ枯れが進んでいる。ナラ枯れになっている木には抜け殻がない。

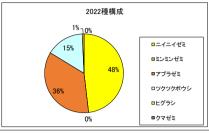
8/25 運動場側の草は膝丈。 鳴き声はミンミンゼミ、ツクツクボウシが多く。ニイニイゼミもまだいる。

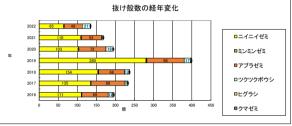
#### ■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます)

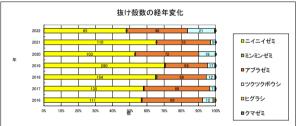
列や行は削除はしない	列や行は削除はしないでください。						
年度	2022						
都道府県名	東京都						
調査地名	都立小山田緑地						
サイト名	С						
周辺の環境	里·丘陵						
調査場所の様子	自然公園·保存緑地						
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉						
主担当者	志村京子						
再検者	阿部浩						

種	♂♀	7/26	8/9	8/25	8†
ニイニイゼミ	不明	52	10	3	65
ニイニイゼミ	ď	0	0	0	0
ニイニイゼミ	Ŷ.	0	0	0	0
ニイニイゼミ	81	52	10	3	65
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	∂¹	0	0	0	0
ミンミンゼミ	우	0	00	0	0
ミンミンゼミ	81	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	25	2	27
アブラゼミ	ያ	0	15	6	21
アブラゼミ	81	0	40	8	48
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	7	7	14
ツクツクボウシ	ያ	0	00	7_	7
ツクツクボウシ	8†	0	7	14	21
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	1	0	0	1
ヒグラシ	우	0	00	0	0
ヒグラシ	81	1	0	0	1
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	ያ	0	00	0	0
クマゼミ	8†	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	ያ	0	00	0	0
(自由入力)	8†	0	0	0	0
	合計	53	57	25	135

調査地参考情報					
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ				
調査地の主な樹木	サクラ シラカシ エノキ ヤマボウシ				
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.ip/park/format/index063.html				
調査参加者数	大人2名 (8/25のみ3名)				







果計表														
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	111	135	154	280	103	110	65
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	69	89	68	98	72	53	48
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	12	7	12	17	19	5	21
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	2	0	0	1
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	197	233	237	399	194	168	135

コメント:(改行:ALT+ENTER)

7/26

1/20 鳴き声ニイニイ アプラ少し グランド反対側の奥の方の草丈が膝より高くなっている

あずまや近くのヤマボウシの木の根元にニイニイゼミが多い コナラの植栽のまわりに幼虫が出てきた穴が

多い 8/09

8/09 グランド側のロープ柵に産卵痕が多い ニイニイゼミの鳴き声多い 8/25 グランド反対側奥の方からツクツクの声 あずまや側の林でアブラ、ミンミンの声 草丈は膝丈

#### ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要(任意で入力できます) 部分を入力

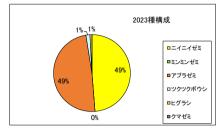
セミの抜け殻調査報告書2023

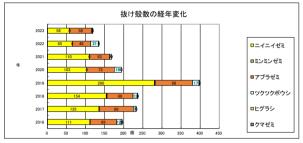
■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

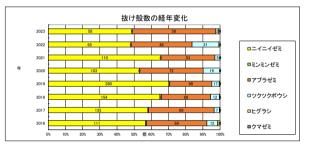
列や行は削除はしない*	でください。
年度	2023
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	С
周辺の環境	里·丘陵
調査場所の様子	自然公園·保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
<b>市</b>	阿部浩

種	₹	7/24	8/8	8/25	â†
ニイニイゼミ	不明	39	18	1	58
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニイゼミ	φ.	0	00	0	0
ニイニイゼミ	81	39	18	1	58
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	∂¹	0	0	0	0
ミンミンゼミ	오	0	0_	0_	0
ミンミンゼミ	81	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	12	16	3	31
アブラゼミ	오	0	22	5_	27_
アブラゼミ	81	12	38	8	58
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	2	0	2
ツクツクボウシ	우	0	00	0	0
ツクツクボウシ	8+	0	2	0	2
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	오	1	00	0	1
ヒグラシ	81	1	0	0	1
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	오	0	00	0	0
クマゼミ	81	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	∂¹	0	0	0	0
(自由入力)	우	0	00	0	0
(自由入力)	8+	0	0	0	0
	合計	52	58	9	119









### 44-51-4-

果計表									
	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
ニイニイゼミ	111	135	154	280	103	110	65	58	
ミンミンゼミ	1	1	2	2	0	0	0	0	
アブラゼミ	69	89	68	98	72	53	48	58	
ツクツクボウシ	12	7	12	17	19	5	21	2	
ヒグラシ	3	1	1	2	0	0	1	1	
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	
(自由入力)	1	0	0	0	0	0	0	0	
±20 €1	197	233	237	300	10/	168	135	110	

7/24

運動場の裏あたり、草や笹類の丈が腰~胸くらいになっており、抜け殻を探せないところもあった。声は二イニイゼミが中心、アプラゼミ、ミンミンゼミ

運動場横、あずまや付近のコナラの植栽は例年ニイニイゼミが多かったが、今年度伐採されてしまい、地面の周りの穴もあまり見当たらなかった。 近くのヤマボウシで抜け殻が多く見つかった。

8/8声はニイニイゼミとツクツクボウシが多い。草と笹の丈が大人の腰~胸くらいの高さになっていて、抜け殻を探すのが困難なところもあった。採取で きた抜け殻は草についていたものが多い。

8/25

鳴き声 少ない。ニイニイゼミ、ツクツクボウシ、ミンミンゼミ。アプラゼミはほとんど鳴いていない。(あずまや近くで少し聞こえた) 運動場側の木製の柵に産卵痕が多い。運動場の反対の奥の方は草丈が高く、探すのが困難だった。